

★特集★

新型コロナ関連トラブル 第2弾 こんな電話にご用心!!



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出を控えて在宅されている方々が増えると同時に電話による勧誘や詐欺も活発に…。中でもシニア世代がトラブルに巻き込まれやすい傾向にあります。留守番電話や発信者番号表示機能を活用し、必要な電話にだけ出るようにしましょう。この機会に「迷惑電話対策機能付き電話機」への交換を検討してみませんか？

電話勧誘販売

「新型コロナ対策には免疫力を上げることが重要。免疫力をアップさせる健康食品を買いませんか!」

感染に対する不安に乗じて、高額な商品を勧める手口です。町内の方からも相談が寄せられました。すぐに返事をせず、一旦電話を切ってよく考えましょう。

個人情報の詐取

「保健所のものですが、新型コロナ検査キットを送りますので、家族構成を教えてください」

個人情報を聞き出す手口です。アポ電の可能性も…。個人情報は絶対に教えないようにしましょう。

オレオレ詐欺

「母さん、オレだよ俺。コロナが流行ってるけど、大丈夫?」

新型コロナを話の糸口にし、その後は会話にコロナを織り交ぜながら金銭を要求する手口です。まずは元々の番号にかけて確認してみましょう。

「消費者庁 新型コロナ関連消費者向け情報」 公式LINEアカウントについて

本アカウントを友だちに追加すると最近の情報にアクセスできます。また直接消費者ホットライン188へ連絡できる機能も付いています。



QRコードから
友だち登録



相談
窓口

音更町消費生活センター ☎ 0155-32-3211 FAX 0155-32-3212

消費生活センターは、町が設置している音更町と士幌町在住の消費者のための、消費生活相談窓口で相談は無料です。悪質商法、訪問販売、通信販売等における消費者被害や事業者とのトラブル、商品の安全性に関する相談や情報提供を音更町消費者協会に委託して行っています。

〒080-0302 音更町木野西通17丁目1番地 共栄コミュニティセンター1階
【開設時間】午前9時～午後5時 【休館日】日曜、祝日、第1月曜、年末年始

消費者ホットライン(全国共通) ☎188 又は 0570-064-370

町消費生活センターが休館日の場合は、消費者ホットラインにお電話ください。国民生活センターにつながります。(年末年始は除く。)

【お問合せ】 音更町役場 町民課町民相談・施設係 ☎0155-42-2111 (内線 552・553)
<http://www.town.otofuke.hokkaido.jp/>



新型コロナウイルス感染防止で 在宅している高齢者が狙われています!!

警察官や金融庁職員をかたって高齢者の自宅を訪問し、キャッシュカードを見せてもらい、隙を見て偽物とすり替える「カードすり替え詐欺」と呼ばれる被害が急増しています。

1 警察官役から電話



カードが偽造されている
可能性があります。
金融庁職員を自宅に
向かわせます。

えっ!? 私のカードが?



2 金融庁職員役が来訪



カードを止めるので
暗証番号のメモと
一緒に封筒に入れて
下さい。

3 印鑑を持ってこさせる



割り印があるので
印鑑をお願い
します。

ポイント

印鑑を室内に取りに行かせ、
その場から離れさせる。

4 被害者が離れた際にすり替えて、 偽物のカードが入った封筒を渡す



5 犯人が本物の封筒の方を持ち去る



連絡があるまで
保管して下さい。
これで、安心です。

偽カード

ポイント

6 盗んだカードで 犯人が現金を引き出す



本物



- ・被害者は偽物のカードが手元にあるため、盗まれたことに気づきにくい!
- ・連絡があるまで保管するように言われて放置することで発覚が遅れる。

警察官や金融庁職員をかたる電話があっても、むやみに信用しない!
他人にキャッシュカードは渡さない!! 暗証番号は教えない!!
不審だなと思ったら、**110番**または警察相談電話**#9110**へ

※このポスターは5月30日消費者の日「悪質商法・特殊詐欺被害防止キャンペーン」の一環として作成しています。
作成者：北海道立消費生活センター（指定管理者（一社）北海道消費者協会）
協力：北海道警察本部、札幌市消費生活センター、（公社）札幌消費者協会、（一社）北海道消費者協会

相談窓口 | 音更町消費生活センター ☎ 0155-32-3211